

## 根圈微生物の生態解明と有効利用

第2報 土壤中の可給態リン酸濃度とVA菌根菌の関係

北崎佳範・富満龍徳（大分県農業技術センター）

Yoshinori KITAZAKI and Tatsunori TOMIMITSU : Ecological Studies of

Rhizosphere Microorganisms for the Practical Use

### 2. Relation of VA Micorrhizal Fungi and Available Phosphate Content in Soil

ピーマン苗に対し、土壤中の可給態リン酸濃度を変えてVA菌根菌を接種した場合、ピーマンの生育、リン酸吸収、菌の感染等に及ぼす影響について検討した。

#### 1. 試験方法

淡色黒ボク土（リン酸吸収係数2,460）に可給態リン酸（Ca型P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>）が0, 0.5, 1.0, 2.5, 5.0 mg/100 g の5レベルになるように過リリン酸石灰を添加した。これに窒素、カリを100 mg/l それぞれ硫安、塩加で添加し、pH調整のため炭酸カルシウムを150 mg/100 g 添加した。ピーマン（あきの）育苗は10.5 cm ポリポットを使用した。各リン酸レベルごとに接種区と非接種区を設け、接種は菌（*Glomus spp.*）の胞子を1 g当たり1,000個以上含む培養物を播種穴に埋め込む方法により行った。播種後45日目に育苗を終了し調査を行った。

#### 2. 結果及び考察

接種、非接種ともリン酸レベル0 mgではほとんど生育せず、リン酸レベルが高くなるほど生育が増加した。同じリン酸レベルでは、接種の方が非接種に比べ草丈、葉数、乾物重が多かった。非接種に対する接種の乾物重の増加の割合は、リン酸レベルが低いほど大きく、5.0 mgではほとんど差がみられなかった。

ピーマン苗のリン酸濃度、吸収量は接種、非接種ともリン酸レベルが高くなるほど増加した。接種、非接種を比較するとリン酸レベル0.5 mgで濃度、吸収量とも接種の方が著しく多く、リン酸レベルが高くなるほど接種の増加率は低下し、5.0 mgでは接種、非接種ではほぼ同じ値となった。ピーマン根のVA菌根菌感染は非接種では確認されず、汚染はなかったものと判断された。接種の菌の感染率はリン酸レベル0.5, 1.0, 2.5 mgで高かったが、リン

第1表 ピーマン苗の生育調査結果

リン酸 レベル	草丈 cm		葉数枚		乾物重 g		
	-	+	-	+	-	+	+/-
0	0.3	0.2	2.2	2.2	0.09	0.10	1.11
0.5	1.0	2.1	3.6	4.3	0.17	0.35	2.06
1.0	3.4	4.5	4.7	5.8	0.54	0.82	1.52
2.5	9.6	10.4	8.3	9.2	2.18	2.43	1.11
5.0	13.6	14.8	10.9	11.2	3.68	3.87	1.05

注) 1. +接種、-非接種

2. 乾物重は6株の合計値、他は6株の平均値

酸レベル0, 5.0 mgでは感染率が低く、のう状体も確認できなかった。このように、VA菌根菌の根への感染は土壤中の可給態リン酸が全くないか、高い場合に制限されるものと推察された。土壤の化学性は同じリン酸レベルでは接種、非接種で大きな差は見られなかった。土壤中のCa型P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>は設計値とは完全に一致しなかったが、リン酸レベルが高くなるにつれ増加し、リン酸レベル5.0 mgで5.31~7.90 mg/100 gの値となった。

以上の結果、ピーマンに対するVA菌根菌の接種効果は土壤中の可給態リン酸が低い（Ca型P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>で5~7 mg/100 gが上限と考えられる）濃度で根への共生関係がたかれり、リン酸の吸収を増加させ、生育を促進するものと考えられる。

第2表 ピーマン苗のリン酸（P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>）吸収

リン酸 レベル	濃度 %			吸収量 g		
	-	+	+/-	-	+	+/-
0	0.24	0.22	0.92	0.22	0.25	1.14
0.5	0.25	0.44	1.76	0.42	1.52	3.62
1.0	0.31	0.51	1.65	1.65	4.21	2.55
2.5	0.50	0.56	1.12	10.90	13.61	1.25
5.0	0.88	0.84	0.95	32.02	32.35	1.01

注) 濃度は6株の平均値、吸収量は6株の合計値

第3表 VA菌根菌感染率及び育苗土の化学性

リン酸 レベル	感染率 %			EC		Ca型P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	
	A	A <sub>50</sub>	V	mS/cm	-	+	-
0	9	0	0	0.24	0.17	0	0
0.5	70	50	17	0.17	0.20	0.12	0.17
1.0	76	44	54	0.20	0.16	0.43	0.35
2.5	59	19	33	0.26	0.25	1.51	2.33
5.0	2	0	0	0.63	0.69	5.31	7.90

注) 1. 感染率は非接種は検出しなかった。

2. A—樹枝状体、A<sub>50</sub>—Aのうち感染程度が50%以上、V—のう状体